

みとよ社協だより

# しちふく

~七つの福の結晶~

No. 43

2017年  
1月



みとよ健康福祉まつりイベントコーナー

♪ RUN伴2016 タスキをつなぐ! ♪ (11P掲載)

## 主な内容

- みとよ健康福祉まつり'16 2 P
- 第11回三豊市社会福祉大会 3 P ~ 5 P
- 福祉体験学習 10 P

《三豊市市制施行10周年記念》

地域で支え心をつなぐ豊かな“みとよ”



# みとよ健康福祉まつり'16

10月15日(土)みとよ健康福祉まつりが三豊市総合体育館及びその周辺で開催されました。市制10周年の記念すべき年であり「地域で支え心をつなぐ豊かな“みとよ”」をテーマに様々な催しが盛大に繰り広げられました。少子高齢化が急速に進む中、住民参画のもと地域福祉の推進を担う社会福祉協議会の果たすべき役割は大きいものがあります。このイベントにより、健康をはじめ福祉への理解や関心を高め、共に支え合うまちづくりに努めて参りたいと考えています。ご協力いただきました皆様ありがとうございました。



乗車  
体験



イベントコーナー



ふれあいステージ



## ステージ参加団体

- ・たか茶んガールズ・どれみの会 きら☆リズム・リズムくらぶ にこにこ・高瀬中央保育所・平石幼稚園
- ・わんぱくキッズ体操クラブ・フラスタジオ メレアロハ・高松千春

## 出展団体

四国学院大学専門学校、瀬戸内ローターアクトラブ、障がい福祉サービス事業所 やまもも、香川県浄化槽協会、三豊市生活研究グループ、仁尾町ボランティア連絡協議会、松崎うどん同好会、PASボランティアみの、香川西部養護学校高等部、香川西部養護学校PTA、NPO法人 はあと、NPO法人 三豊市手をつなぐ育成会、高瀬町ボランティア協議会、高瀬茶業組合婦人部、さくらんぼの会、丸山作業所、たくまふれあいの丘、NPO法人 たんぽぽハウス、子育てボランティア みみちゃん、三豊市シルバー人材センター、NPO法人 ぶちふらわあ俱楽部、音楽あそびで余暇支援の会 ミュージックレンジャー、豊中町ボランティア タンポポの会、三豊市婦人団体連絡協議会、三豊市社会福祉協議会



## 福祉作文表彰

(敬称略)

### 小学生の部(16名)

最優秀賞

### 「知恵ぶくろいいっぱいの おばあちゃん」



本山小学校

6年 高橋 実子

私の家には、おばあちゃんがいます。今年の七月で七十八歳になります。とても優しくて、いつも私の味方になってくれる大好きなおばあちゃんです。

仕事に出ているお母さんの代わりに、家のことはほとんど、おばあちゃんがやってくれます。夏休み中の私のお昼ご飯もおばあちゃんが作ってくれます。

おばあちゃんは料理がとても上手で、夏休み中も、いっしょにホットケーキを作つたり、この前は、タコだけではなく明太子やチーズやコ

ンやネギを入れて、変わり種たこ焼きも作つたりしました。おばあちゃんは何でもよく知つていて、ホットケーキの生地にヨーグルトを少し入れるとふくら焼けるとか、たこ焼きは、焼く時に油を多めに入れると、ひっくり返しやすくなつてしまいな形に焼けるとか、いろいろなことを教えてくれます。

私は、小学一年生から選手として水泳をやっています。夏休みも二部練習があり、早朝から練習に行つてくたくたになつて帰つて来て、また夕方練習に行きます。そんな私の体のことを考えて、疲れをとるには、豚肉や玉ねぎがいいからと、しおり、パワーが出るように炭水化物いっぱいのスペゲティを作つてくれたりします。

一学期の家庭科の調理実習で厚焼き卵を作ることがありました。失敗したくなかった私は、おばあちゃんに頼んで厚焼き卵の練習をすることにしました。おばあちゃんは巻き方だけでなく、最初にしつかりフライパンを空焼きしておくことや、余分な油をちゃんとふき取つてから焼くことなど、ていねいに教えてくれました。

した。そのおかげで、本番でとても上手に焼くことができました。学びのたよりも、「家庭で事前に練習し、厚焼き卵を手際よく作り、友だちから称賛されました。」と先生が書いてくださいました。本当にうれしかつたです。おばあちゃんも、とても喜んでくれました。

そんなおばあちゃんも、去年の夏休みは家にいませんでした。病院に入院していたからです。お見舞いに行く度におばあちゃんは、「実子ちゃん、夏休みで家におけるのに、面どう見てあげれんとゴメンな。」と言つっていました。自分が病気で大変なのに、いつも私のことを心配してくれました。

今は病気も治り元気になつたおばあちゃんには、できるだけ長生きしてほしいと思います。そして、もっともつと私にいろいろなことを教えてほしいです。特に私は料理が大好きなので、おばあちゃんが得意な煮物もいっぱい教えてほしいです。そしていつかおばあちゃんよりもおいしく作れるようになつて、おばあちゃんに食べてほしいです。「おい

優秀賞

入選

勝間小学校

5年

近石

祐太

桑山小学校

6年

滝本

鈴奈

詫間小学校

3年

今井

瑞

財田小学校

5年

三野

司

山本小学校

3年

門脇

星奈

山本小学校

4年

宮武

莉矢

比地大小学校

5年

宇草

裕太

桑山小学校

6年

石井

瑞華

比地大小学校

6年

筒井

大樹

詫間小学校

5年

近藤

愛美

仁尾小学校

4年

土屋

海南

仁尾小学校

6年

岡田

真翔

財田小学校

5年

池田

綾乃

須藤

6年

藤田

聖



## 中学生の部 (10名)

**最優秀賞**

### 「私の曾祖母」

豊中中学校

1年 田井 くれは



私は、観音寺で一人で住んでいる八十七才の曾祖母がいます。曾祖父は、私が小学校一年生の時に亡くなり、それ以来曾祖母は一人で住んでいます。曾祖母は、私の母の祖母にあたる人で、母の両親（私の祖父母）は、高松でまだ仕事をしていました。曾祖母は、私の母の祖母が年に二回は旅行へ、二ヶ月に一回は温泉へ行つて、お互い長生きしてまた会おうねと言い合つていて、私は、中学生になるまではひんぱんに曾祖母の家へ遊びに行つては公園で一緒に遊んだり、どんぐり拾いをしたり、買い物へ行つたりしていましたが、中学生になると部活や塾でいそがしくなり、行ける日が少なくなってしまいました。でも行つた時には、曾祖母はとつてもうれしそうに出迎えてくれます。私はそんな曾祖母が大好きです。曾祖母にこれからたくさん恩返しをしていきたいです。

八十七才とは思えないぐらい、背中も曲がっていないし、毎日散歩もしていて元気いっぱいです。

「若いものにはまだまだ負けん。」が口ぐせで、よく言います。この気

と、持ちが強いからこそ今まで大きな病気や手術をしたことがありません。曾祖母に元気の秘けつをたずねると、

①食事はしっかりと食べてしっかりとかむ。  
②朝、夕にしっかりと散歩をする。  
③友人と旅行や温泉に行く。  
④近所の方との交流を大事にする。

と答えてくれました。特に③と④の

言葉がとても気になつたので、くわしく聞いてみると、曾祖母の友人は同級生が何百人もいたけれど段々人

数が少なくなつてしまい、特に仲良くなっていた九人の仲間が、今では五人になつたと聞きました。その五人で年に二回は旅行へ、二ヶ月に一回は温泉へ行つて、お互い長生きしてまた会おうねと言い合つていて、私は、中学生になるまではひんぱんに曾祖母の家へ遊びに行つては公園で一緒に遊んだり、どんぐり拾いをしたり、買い物へ行つたりしていましたが、中学生になると部活や塾でいそがしくなり、行ける日が少なくなってしまいました。でも行つた時には、曾祖母はとつてもうれしそうに出迎えてくれます。私はそんな曾祖母が大好きです。曾祖母にこれからたくさん恩返しをしていきたいです。

作ってきたり、歌を歌つてきたりと色々な話を聞かせてくれます。こういう会があるのは、一人暮らしの曾祖母にとつてすごく楽しい思い出の一つなんだろうなあと感じました。

曾祖父が亡くなつて七年になりましたが、今でも元気いっぱい自分で事を完璧にこなせるのも、元気でいなければという強い気持ちと少しでも長く私達ひ孫の成長をいつもいつも楽しみに気にかけてくれている気持ち、そして、古くからの友人や地域の方々との交流を大事にすごしているからなどを感じました。

私は、中学生になるまではひんぱんに曾祖母の家へ遊びに行つては公園で一緒に遊んだり、どんぐり拾いをしたり、買い物へ行つたりしていましたが、中学生になると部活や塾でいそがしくなり、行ける日が少なくなってしまいました。でも行つた時には、曾祖母はとつてもうれしそうに出迎えてくれます。私はそんな曾祖母が大好きです。曾祖母にこれからたくさん恩返しをしていきた

**優秀賞**

高瀬中学校 1年 石井 彩恵

豊中中学校 1年 大森 音杏

仁尾中学校 3年 高橋聖一呂

和光中学校 3年 小藪 祭詩

和光中学校 3年 久光 芽衣

**入選**

三豊中学校 2年 糸川 和希

豊中中学校 1年 犬井美菜実

仁尾中学校 3年 大西向日葵

和光中学校 3年 安藤 未来

### 福祉作文の総評

今年も福祉作文のご応募をたくさんいただきありがとうございます。どの作品にも皆さんの素直さや優しさが満ちあふれており、また心の成長がうかがえる表現が多數ありました。

特に祖父母などとのふれあいを通して、高齢者に心から敬意を持ち、何かを学び取ろうと努力する様子が、とてもほほえましいと感じました。またボランティア活動の体験から、助け合い支え合いの社会をめざそうと決意された頗もしい方もおられます。

このような皆さんの福祉への思い、そして未来への夢がきっと実現すると信じて止みません。

## 縁の下の力持ち

10月15・23日 高瀬

高瀬町ボランティア協議会は、10月15日に行われた福祉まつりで恒例となっている竹パンを出店しました。子どもからお年寄りまで簡単にパンを焼くことができ、自分で焼いたできたてアツアツのパンは格別！用意していた生地はあつとう間になくなり、今年も大好評でした。

また、翌週の10月23日に行われた認知症への理解を進める啓発イベント「RUN伴2016」では市役所にて応援お茶とみかんの接待を行いました。時間は短かったですが、ランナー・やスタッフに大変喜ばれ、イベントを盛り上げることができました。

これからも様々なボランティア活動を通じ、地域を盛り上げてくれるでしょう。



## 健康が一番！ 長寿会スポーツまつり

11月15日 山本

健康の秋！山本町農村環境改善センターで第15回長寿会スポーツまつりが開催されました。今年は新たに借り物競争が加わり、「帽子」や「靴」と書かれている紙が…。何ともユーモアのある借り物にみなさん大爆笑！盛大に終えることができました。来年も健康でお会いしましょうね。



## みんな大好き！宝山湖

11月23日 山本

山の木々が紅色に色づく頃、山本地区まるみプラン実行委員会主催「宝山湖公園ウォーキング」が開催されました。冬を思わせるほどひんやりしましたが、歩き始めるとぽかぽかと温かくなるのを実感し、約4キロの道のりをみなさん軽快に歩かれています。ウォーキング後には、恒例のビンゴ大会、食生活改善推進協議会山本支部特製の山菜おこわをお土産にし終了しました。楽しく健康づくりがいですね！





## 家族で学ぼう! 防災訓練

## 野菜たっぷり! 栄養満点!

9月18日 三野

11月18日 三野

10月24日 豊中

小雨降る中、みの防災フェスタ2016が開催されました。三豊市に巨大地震が発生したと想定して、吉津地区に搬送訓練が行われ、大人も子どもも真剣に学ぶことができました。また、校庭では自衛隊や消防車両の乗車体験、キッチンカーの見学もできました。

非常食の炊き出しも行われ、6年生が交代で配食のお手伝い。みんなで協力している姿はとても頼もしかったです。いつ、どのように起かるか分からぬ災害時に、地域ではどのような活動がなされるのか。いざといふ時、自分たちには何ができるのかを知る貴重な経験となりました。



参加者は30名程。皆さん持参したエプロンと三角巾を付けて早速料理に取り組みます。男性も女性も手際が良く、次々と料理が出来上がっていました。「良い匂いがしてきたなあ」「おいしそうやなあ」という声があちらこちらから聞こえてきました。

お野菜をふんだんに使った料理、覚えてお家でも披露して欲しいです。

## 芋焼きウォーキング

11月26日 豊中

芋焼ウオーキングは7回目となる芋焼きウォーキングが豊中地区まるみプラン実行委員会主催により、絶好の秋晴れの下開催されました。0歳～80代まで約300名の参加をいただき、本山小学校を起点に、Aコース(6.1km)、Bコース(4km)、Cコース(2.3km)に分かれ、財田川に沿って出水と水源地を巡りました。普段はなかなか通れない河川敷も、実行委員の皆さんの事前準備により安全にそれぞれのペースで歩くことができ、自然と景色を楽しめました。ゴール後の食生活改善推進協議会の皆さんのが大鍋で作ってくれた芋焼きの味は格別でした。



豊中町老人クラブ5地区130人が参加。快晴に恵まれ広島県呉港からオープンデッキ船に乗船し、船内案内人の解説を聞きながら、最新のそうりゅう型の潜水艦やヘリコプター搭載空母護衛艦等に間近まで接近。下から見上げる船体の大きさに圧倒され、船上作業中の自衛隊員の方々が手を振ってくれるサービスに皆さん満足で下船しました。

芋焼ウオーキングは7回目となる芋焼きウォーキングが豊中地区まるみプラン実行委員会主催により、絶好の秋晴れの下開催されました。0歳～80代まで約300名の参加をいただき、本山小学校を起点に、Aコース(6.1km)、Bコース(4km)、Cコース(2.3km)に分かれ、財田川に沿って出水と水源地を巡りました。普段はな

かなか通れない河川敷も、実行委員の皆さんの事前準備により安全にそれぞれのペースで歩くことができ、自然と景色を楽しめました。ゴール後の食生活改善推進協議会の皆さんのが大鍋で作ってくれた芋焼きの味は格別でした。



## 「体力」に挑戦！

9月25日 訳間

詫間地区あるみプラン実行委員会と詫間町体育協会主催の「家族で体力試し 第3回ファミリー健康体力測定会」が詫間中学校体育館で開催されました。

新体力テスト区分は握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、立幅跳び、20mシャトルラン。6歳～64歳と、65歳以上では年齢で一部測定項目が異なります。ほとんどの方が開始予定より早くから会場入りされ、測定内容を確認し、真剣に取り組んでいました。シャトルラン測定は体育館の中で延々往復し体力の限り走り続けます。一人減り、二人減り…最後まで残って走りきる様子に拍手があがっていました。

今年は120名が来場され、0歳から85歳までファミリーで参加し応援する姿も見られました。皆さんたいへん気持ちよい汗をかかれたようでした！



祝  
敬老  
11月3日 訳間

大浜みどりの村管理センターにおいて大浜地区社協と詫間町公民館第5分館による「大浜地区敬老会・芸能まつり」が開催されました。式典のあと、大浜幼稚園児が歌をうたいながら手話をしたり、大浜小学校生徒は40分にもわたる演劇を披露してくれました。子どもたちの頑張りに観客席では大きな拍手があがっていました。また銭太鼓、豊年おどり、ギターリンゴ語り、大正琴などを鑑賞しながら、松崎うどん同好会の美味しい手打ちうどんに舌鼓を打ちました。敬老、おめでとうございます。



## 高齢者スポーツ大会

10月25日 仁尾

第15回「尾町高齢者スポーツ大会」が福祉ふれあい施設「しおがま」にて開催され、仁尾町老連会員85名が参加しました。



この日のために練習を重ねてきたチームも多い対抗競技の「輪投げ」と「ボウリング」は大接戦。どちらも同点チームによる優勝や2位・3位決定戦が行われ、大盛り上がりでした。全員参加のボールを使った一般競技3種も、各チーム工夫を凝らし、遅くまで温かい声援が飛び、笑顔で楽しい大会となりました。

## 地域防災訓練

11月27日 仁尾



仁尾地区社協は仁尾地区まるみプラン実行委員会を引き継いで事業を行っています。今年度も仁尾小学校の地域防災訓練に炊き出しで参加しました。

当日はあいにくの雨でしたが、児童、PTAや消防を始めとした地域の約750人が参加。炊き出しはいつもの豚汁だけでなく、児童が作ったお米でおにぎりも。訓練のあと地区に分かれてみんなでおいしくいただきました。



## ホカホカのおはぎ餅訪問

11月2日 財田



「こんにちは。お元気ですか？」財田地区民生委員児童委員協議会と財田地区社協は食生活改善推進協議会のご協力の下、75歳以上の人暮らし及び80歳以上2人世帯の対象者におはぎ餅訪問を行いました。

早朝より調理準備をしてできたホカホカのおはぎ餅を受け取ると「ありがとうございます。おいしそう」「そろそろ来るかなと待つちょっとしたよ」数々の嬉しい表情や声に、スタッフ一同も喜びを感じる1日でした。

## ありがとう—かわいい訪問者たち

11月18日 財田



いつも環の湯デイサービスを訪問してくれる園児たち。今回は財田保育園の園児たち17名が訪れてくれました。かわいい紅葉のような手で遊ぶおじやみに紙風船。元気に弾む歌声や踊りなども見ているだけで心がじんわり温かくなります。家族のように膝に座ってくれたり、そっと手を握ってくれる優しさ。癒しの時間になります。



# 福祉体験学習



三豊市社会福祉協議会では、『福祉』のことをもっと知ってもらおうと、福祉体験学習を行っています。一般向け、子ども向け（小学生のみ）があります。体験のメニューについてもご相談ください。

## ～体験メニュー～

- ①認知症についての講座  
(認知症サポーター養成講座)
- ②高齢者（障害者）疑似体験
- ③車いす体験
- ④視覚障害者体験 など



※その他、相談に応じます



小学校での『認知症サポーター養成講座』  
子どもたちに分かりやすいように、寸劇を取り入れています



## ～福祉体験学習の申込の流れ～

- ①電話・FAXなどで社会福祉協議会へ申し込みしてください



- ②担当者との打ち合わせ

(日程調整、実施場所の下見、どういった内容ですか、人数など)



- ③体験当日

(車いすや疑似体験セットは用意します)



高齢者（障害者）疑似体験は、特殊なゴーグルやサポーターなどをつけて体験します



## ☆福祉体験用具貸し出しています☆

学校の授業で、会社の研修で高齢者体験や福祉体験をやってみたい希望がありましたら『福祉体験用具』の貸し出しありで、お気軽にご相談ください。

注：左記写真はイメージです

三豊市社会福祉協議会本所

TEL 0875-63-1014

FAX 0875-63-3085

# RUN 伴 2016

## ~RUN TOMO-RROW~

平成 28 年 10 月 22 日（土）

10 月 23 日（日）に『RUN 伴 2016』が開催されました。



『RUN 伴（ランとも）』とは、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して、認知症の人もそうでない人も、みんなでタスキをつないで、日本を縦断するプロジェクトです。

今年初めて、四国を縦断することになり、1 日目（22 日）は、高松栗林公園から丸亀城まで、2 日目（23 日）は、琴平町から観音寺琴弾公園までを縦断しました。

ランナーは、認知症の人、障害のある人、マラソン経験がある人、地域の協力者、施設の職員など様々な人がタスキをつないでいきました。



三豊市役所前では、三豊市議会議員、市役所職員、高瀬町ボランティア協議会メンバー、地域の協力者などが、オレンジの旗やのぼり、横断幕などでランナーをお出迎えしました。

お茶とみかんのお接待もありました！



### 平成28年度老人クラブ表彰者・入賞者



全国老人クラブ連合会会長表彰  
活動賞【健康づくり活動部門】  
財田町 山分明正クラブ



県老連シニアスポーツ交流大会  
(ペタンク)  
2部 準優勝 三野ゴールド  
3部 優勝 三野ハッピーA



香川県老人クラブ連合会会長表彰  
【役員表彰】  
山本町 白川 春藏さん



香川県老人クラブ連合会会長表彰  
【役員表彰】  
三野町 滝口 徳子さん



香川県老人クラブ連合会会長表彰  
【会員表彰】  
豊中町 豊田 宮子さん

### 単位クラブ活動研修会



10月17日に財田町公民館で単位クラブ活動研修会を開催し、163名の会員が参加しました。

今年は、開催町老連の財田町明正クラブ連合会から3単位クラブの実践発表、その後「単位クラブの在り方」についての講義、笑いヨガの指導があり、笑いに包まれ和やかな雰囲気の中、研修が行われました。



# なかよしファミリー写真コンテスト ♪ 入賞作品発表!!

今年も『なかよしファミリー』をテーマに写真を募集し、家族の幸せやぬくもりを感じるたくさんの応募が寄せられました。その中から、最優秀賞1点、優秀賞2点が決定しました。3点を含む応募作品65点は、みとよ健康福祉まつりのファミサポートブースに展示を行い、多くの来場者に鑑賞して、楽しんでいただきました。

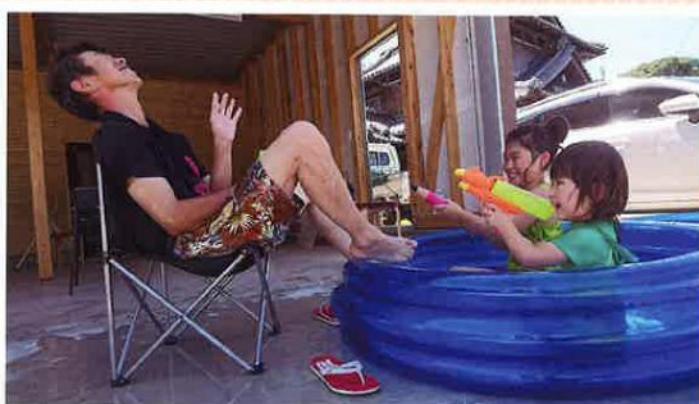


▲みとよ健康福祉まつりで授賞式も行いました。



## 『花火』 ♪

山西 勤さん(高瀬町)



### 『パパ手を挙げろ!』 ♪

汐見 葉子さん(詫間町)



### 『我が家で百年ぶりの男の子』 ♪

富家 真由さん(三野町)

# 子育てホームヘルプ事業

みどりファミリー・サポート・センター

## 子育てホームヘルプ事業とは…

産前2ヶ月から産後6ヶ月の期間に、援助が必要な家庭を対象に子育てホームヘルパーを派遣して育児または家事の援助・相談などを行います。



実際の支援に  
おじゃましました!!

▼一人ずつお風呂へ。遊びながら待ちます！



継続的な依頼なので、3人のヘルパーさんが交替でお伺いしています。



双子のお子さんの子育てのお手伝いに訪問中。  
オムツ交換や授乳、沐浴のお手伝いなどをお願いしています。



▲沐浴後、新しい服に着替えてます。

気持ちよがったね～。  
お腹すいたね。  
ミルクにしようね～。



### ～利用者さんより～

一人が泣くともう一人も泣くという生活で、子育てヘルパーさんに来ていただけてとても助かりました。細かい事でも、こちらのやり方を尊重したうえで、温かくサポートしてくださり本当に感謝しています。



▲お風呂上りにミルクを一杯！

### ～ヘルパーさんより～

今回、双子ちゃんのお宅へお伺いしています。家に行く度に大きくなっていて、性格の違いもだいぶ出てきています。それぞれがとても可愛いです。

### 子育てヘルパー募集中!!

保育士・看護師・保健師・  
介護福祉士・ヘルパー3級以上の  
いずれかの資格をお持ちの方。  
時給：1200円【交通費込】  
ファミサポ62-1192まで！

# キーラリ☆人 見つけた!

「今月は何ができるとん?」  
公民館の利用者や通りかかる人たちも、楽しみで覗く姿が見られます。季節感や特別なイベントを感じることができるのでアートギャラリーです。

今春始まった「こそすもす広場」においても、ボランティアスタッフとして参加されています。普段使いの小物、季節の置物、リサックル布を使ったアートフラワー等、次に何をしようかと私たちに珍しいアイテムを提供してくれます。



甲野さんが財田町公民館のエントランスギャラリー装飾を、手掛け始めた約一年。「季節を手作りで表現することが好きなんですよ」とわくわく感いっぱいに話してくれます。大阪にいたころ、勤めていた会社のギャラリーースペースの装飾も任されていたこともあり、その時に身に付けていた技を現在は趣味として、発揮されています。色々な素材を組み合わせています。空間はいきいきと彩られます。

そんな甲野さんのモットーは「無理のない範囲で、自分自身が楽しみながらボランティアすること!! 例え――人でも喜んでくれる人がいる限り続けていきます」と微笑みながら、アートギャラリーに対する熱意を感じました。

## 【今回のボランティア】



甲野 里美さん (財田町)



仁尾小学校6年 浅野嶺依さん



募金箱の製作を通じて、次代を担う子どもたちに共同募金運動に関心を持ち、理解を深めてもらうとともに、児童の創造力を育てる機会を提供するための募金箱「コンクールが実施されました。県下小学生応募数695点の中から、仁尾小学校6年の浅野嶺依さんが、香川県知事賞を受賞されました。浅野さんは毎年たくさんのアイデアあふれる募金箱を制作し、3年で香川県小学校校長会会長賞、4年で香川県知事賞、5年で香川県共同募金会会長賞、そして今年の受賞となりました。おめでとうございます!



# 香川県知事賞受賞 おめでとうございます

第6回「赤い羽根募金箱をつくる」コンクール

# 善意の寄付

三豊市社会福祉協議会では、皆さまからの善意のご寄付を、地域福祉・在宅福祉の推進などに有効活用させていただいております。本紙をもって改めて厚くお礼申し上げます。

## 寄付にご協力おねがいします

社協の財源の一つが、皆さまから寄せられる会費や寄付金です。こうした財源は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。

金額の多少を問わず、年間を通して本所・各支所で受け付けています。どうぞ温かいお気持ちをお寄せください。



平成28年9月～11月受付分（敬称略）

※社会福祉事業へのご寄付は、寄付金控除の対象となります。

高瀬町 内山 忠司

三野町 前川 好信

藤田 公正

長谷川 繁義

小野 健一

詫間町 真鍋 和行

仁尾町 曾根 拓

財田町 山崎 隆行

多田 彰良

橋村 博

## 団体

高瀬町…… 四国学院大学専門学校 学生自治会

高瀬町…… 上高瀬小学校 児童会

山本町…… やまもと 七草の会

山本町…… 山本町辻さくらんぼの会

詫間町…… 松崎茶道クラブ



11月29日、上高瀬小学校児童会から、車椅子が寄贈されました。



- ★ いつ 月1回
- ★ どこで ニノ宮中会場
- ★ だれが 自治会内会員
- ★ 会 費 隨時

## サロンへようこそ

(高瀬町ニノ宮)あすなろ会



今年で十四年目の「あすなろ会」です。保健師さんによる健康についての勉強会、子ども会との交流、正月用生け花教室など、毎年三月には反省会をして次年度の計画を立てています。中でも「焼き肉のたれ作り」は空き瓶を持ち寄り会場いっぱい「ニンニクの匂いを漂わせ一番の人気行事です。また自治会内全戸配布の「バラ寿司作り」はどの家庭でも楽しみに待っていてくれます。

会員の年齢は様々ですが、終わった後のおしゃべりは楽しくて、「祖母の立場」「嫁の立場」での話が、毎日の生活に何かしら役に立つているように思える私たちです。

# みのふるさと再発見 ウォーキング♪

みんなで楽しくウォーキングしながら、三野町の良いところを再発見しよう！

- ★とき 平成29年2月19日(日)  
小雨決行
- ★じかん 受付開始 午前8時30分  
(開会式 午前9時~)
- ★集合 三野町保健センター
- ★参加費 無料
- ★コース 吉津ふるさと探検コース  
(約6km)



## ○申し込み・問い合わせ

三豊市社会福祉協議会三野支所

TEL 0875-72-2800  
FAX 0875-72-6167

※小学校3年生以下は、大人同伴でご参加ください。

★ご応募いただきました方の個人情報は福祉クイズ受付のみに使用し、他の目的に使用すること、第三者へ提供することはございません。  
※No.42の答えは「70周年」でした。

尚、当選者の発表はクイズ正解者の中から厳正な抽選の上、当選した方に賞品の発送をもってかえさせていただきます。

正解者の中から抽選で3名の方に図書カードとオリジナルクリアファイルを進呈いたします。

● しめきり 平成29年1月31日(火)(当日消印有効)

● ヒント  
11ページをご覧下さい。

① 答え『〇〇〇〇』
② 氏名(年齢)
③ 住所
④ 電話番号
⑤ しちぶくを読んだ感想

768-0101	三豊市山本町辻 333番地1
まるみちゃん 福祉クイズ係	三豊市社会福祉協議会

● 問題  
認知症の人もそうでない人もみんなでタスキをつないで日本を縦断するプロジェクトをなんというでしょうか？

● 答えの書き方  
あて先

本年もよろしくお願いします

# 福祉クイズ

まるみちゃん



社会福祉法人 三豊市社会福祉協議会

〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1 三豊市山本町辻333番地1 TEL 0875-63-1014 FAX 0875-63-3085 URL <http://www.mitoyoshakyo.or.jp>

**UD FONT**

目にやさしく読みやすいユニバーサルデザイン(UD)書体を使用しています。ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、障害の有無に関係なくあらゆる人が快適に利用できるよう配慮されたデザインのことです。

**R70**

**VEGETABLE  
ICE CREAM**

この広報紙は、古紙配合率70%再生紙、また、環境に優しい植物性インクを使用しています。

平成29年1月1日発行